

足立区基本計画審議会（第 3 回ひと・行財政分科会）意見提出用紙によるご意見一覧（提出順）

委員名 山下友美 委員

- ・ 年代別の委員
- ・ 子ども委員会（小学生の部、中学生の部）
- ・ 貧困世帯（非課税世帯、ひとり親）への塾の補助。はばたき塾はレベルが高すぎる。
- ・ 空き家を有効に使いたいが、実際は条件がありすぎる。
- ・ 足立区だと、選択肢が増える街になればいい。
- ・ 片野委員が提出した活動概念図をモデルにしたネットワークができたなら、よりよい足立区、連携し合える足立区になると思う。

委員名 秋山知子 委員

- ・ 幼少期から「意見を聴かれる」「対話する」機会の多い教育を行い、意見が尊重される成功体験を増やし、自尊心の高い子どもを育てる。
- ・ 対外的にも「あだちの質の高い教育」の象徴となる、先進的なモデル小学校づくり。
- ・ 人口減・施設減の将来に向け、多様なニーズに対応できる複合的機能をもつ学校施設作りに着手する。
- ・ 義務教育中に「多様な生き方」「お金」「性・結婚・子育て」を学ぶ機会。
- ・ 足立区内の歴史を体系的に学べ、地元愛が深まる「あだち検定（歴史版）」
- ・ 文書は「通常版」に加え「やさしい版」をつくる。
- ・ 子ども区議会、子ども教育委員会発足。
- ・ ICTを活用したオンライン町会掲示板、町会非会員も受信できるメールマガジンなど。
- ・ 転入者・単身者・マンション住まい・賃貸住まいの人に地域に関わってもらう仕組みづくり。
- ・ 「あだち検定（職員版）」足立区ものしり職員の育成（参考：中野区）
- ・ 令和 6 年度 第17回全国都市改善改革実践事例発表会（令和 7 年 2 月 7 日、埼玉県所沢市役所が幹事自治体）への参加。
- ・ 小学校の多機能化、リソースのシェア。
- ・ 通わせたい小学校があるまち
- ・ 性別、国籍、生涯、信仰、職業、性的思考、居住地、環境、学歴…そこにある差別が見える区民が多いまち
- ・ 自主的に区政に関わる区民が多いまち
- ・ 子どもの意見を良く聴くまち（子ども区議会、子ども教育委員会）
- ・ 色とりどりのサードプレイスがある心豊かなまち（居酒屋・銭湯・Cafe・子ども食堂）